

農業を通じた地域活性化の方向性について

A 班

カテゴリー	活性化案
学ぶ・感じる・伝える	首都圏から小中学生を呼ぶ農業体験
稼ぐ・食べる・伝える	食べ物だけでなく農業ならではのサービスの提供
稼ぐ・食べる	長岡の農産物を地元の料理店で使う(地産地消)
稼ぐ・伝える	首都圏に長岡のアンテナショップ
食べる・伝える・繋がる	おにぎり選手権のようなイベント
伝える・繋がる	合併した旧11市町村のそれぞれの特産が分かるマップ
感じる・繋がる	会員制の農業体験クラブ。(田畑で働く→収穫した農産物を得る。)
稼ぐ・伝える	全国のコンビニやファミレスで売れる商品の開発
伝える・感じる・繋がる	山古志などの古民家をシェアハウス。みんなで農村生活
稼ぐ・繋がる	農家×飲食店の商談イベント
伝える・稼ぐ	昔ながらのコシヒカリを長岡のブランドに。

農業を通じた地域活性化の方向性について

B 班		
カテゴリー	活性化案	
稼ぐ・感じる	雪下野菜のブランド化。生産だけではなく、収穫体験も。	対外的
繋がる	雪かき・雪下ろしをスポーツ選手のトレーニングに。	
遊ぶ	農業と観光のテーマパーク	
感じる	田舎ではないなりの農業体験	
伝える	原始的な農作業風景を放送し、都会の人がバーチャル体験	
感じる	手軽な農業体験日帰りコースの設置	
繋がる	農地オーナー制度	対内的
感じる	気軽な農業体験(アオーレで野菜のプランター栽培)	
学ぶ	農業の必修化(高学年)	
繋がる	「自分が食べるものは自分で作る」まち＝農業に真剣なまち	対内的対外的
遊ぶ	「雪上サッカー」「泥んこサッカー」大会の開催	
食べる・伝える	地域食材を使ったラーメンの開発	

農業を通じた地域活性化の方向性について

C 班	
カテゴリー	活性化案
伝える・食べる	長岡でキャラ弁大会を開催(花火、五十六などテーマ設定)
遊ぶ	耕作地の有効利用(まつりの開催)
感じる	農業体験を実施(田植え、稲刈り、加工、販売まで一貫して)
伝える	長岡のPR小誌を作成
伝える・食べる	長岡産野菜のブランド化 1、もっとメディア等を利用して長岡野菜をPRする。 2、長岡で採れた野菜は長岡市内のみで消費する。 (長岡に来なければ、食べれないという仕組み作り) 3、特に秀でた物に限定してブランド化

農業を通じた地域活性化の方向性について

D 班

カテゴリー

活性化案

繋がる

長岡の工業を活かした農業機械の開発

学ぶ

空き農地を生かし、子供を対象とした農・食 に関する教育の実施

繋がる

長岡野菜のオーナー制度

稼ぐ

土地を貸す(期間限定)

繋がる

観光としての地産地消

繋がる・感じる

消費者と生産者が会う場づくり
(食のイベントの継続的な開催、アオーレ長岡で農園体験)

繋がる

地元飲食店と農業者との連携(グリーンバンドの販売と特典の付与)

伝える

「米百俵」や「火焰土器」などを生かした取り組み

学ぶ・伝える

「新潟＝米」などのイメージを子供に教えることで農業を伝える

繋がる

地域社会をまとめる力を生かした高福祉の実現